

# やまもり通信 vol.89

もうすぐ節分。今年の恵方は東北東だとか。  
恵方巻を食べて1年の無病息災と幸運を願いませよ！



【加子母の風景】山守資料館 内木家の囲炉裏。今でも使われています。火を見る時間っていいですね。



やまもり  
yamamori

こちら 彩都やまもりです

【住所】箕面市彩都栗生南1-17-26

## 【彩都やまもり 2月3月 彩輝館ギャラリー展示情報】

「**岐阜の冬旅**」を開催中です。

【期間】～2月19日(月)

ライトアップやイルミネーション、雪景色・・・冬の岐阜ならではの観光スポットやイベントを紹介しています。



「**岐阜の伝承雛・変わりびな**」を開催します。

【期間】2月21日(水)～3月31日(日)

岐阜県東濃地方のひな祭りは旧暦の4月3日。また、2月～3月にかけて県内各地ではひな祭りイベントも行われます。「吊るし飾り」や「繭びな」、「陶器びな」など、岐阜県内に伝わる変わり雛や伝承雛を展示、イベント開催の案内も行います。



## 【3月イベント情報】

『**筆文字アート体験教室**』を開催します。

毎回大人気の「筆文字アート」の体験教室。木のぬくもりと香りを感じるモデルハウスの中でゆっくりと自分の時間を過ごしませんか？今回は卒業シーズンに使えるメッセージカードやこどもの日にちなんだグリーティングカード。初めての人も大歓迎。材料すべて貸していただけます。

【日 時】3月14日(木)10:00～12:00

【参加費】3000円(材料費込み・コーヒー付き)

【定 員】5名



彩都やまもりの  
これどない？



## 胞山完熟「黒にんにく」(有限会社東野)

今回紹介するのは、恵那市東野産の「胞山完熟黒にんにく」。岐阜県の南東部、恵那山を始め山々に囲まれた自然豊かな恵那市で、できるだけ農薬を使わず、栽培から加工・販売までを一貫して自社で行っておられるので、安心、安全です。生にんにくをじっくりと熟成させることでにおいも少なく、ドライフルーツのような食感なので、そのまま食べてもよし、パスタやピザ、サラダなど料理にも気軽に使えている便利。黒にんにくは免疫力アップや血行促進、整腸作用があると言われてるので、風邪をひきやすいこの時期は強い味方になるかもしれませんね。

興味のある方は、彩都やまもりでも販売中。お試しサイズからお徳用サイズまでいろいろと取り揃えていますので、ぜひ一度試してみてくださいはいかがですか？

【お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)

※最新情報は随時、  
彩都やまもり HP  
(<https://yamamori.site>) や  
facebook でご確認ください。



やまもりHP



やまもりfacebook

彩都やまもり  
ひとこと日記

## 門松づくり

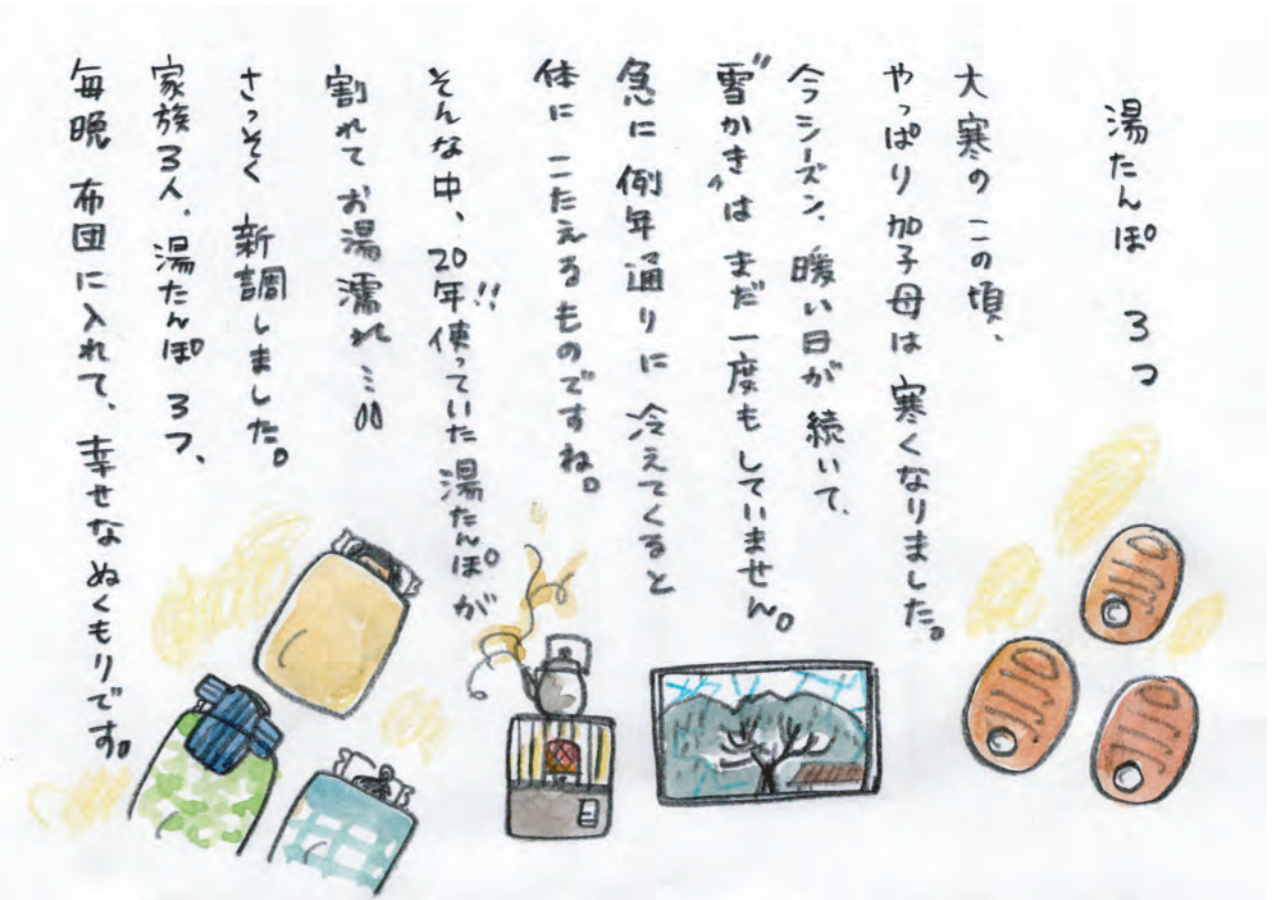
昨年末のことですが、12月17日(日)、彩都やまもりにて「門松づくり」を開催しました。

コロナ以降は感染防止のため屋外で作っていただくことがすっかり定着し、コロナが落ち着いた今回も屋外で行うことにしました。前日までの季節外れの暖かさから一転、当日は朝から北風が吹く寒空の下、ミニ門松づくりに挑戦していただきました。

皆さんが一番苦労するのが竹3本を荒縄でしっかり巻いていく作業と、最後の水引の淡路結び。私たちスタッフも手伝いながら、みんな思い思いのオリジナル門松を完成させていました。大阪岐阜県人会の寺岡会長もこのイベントには毎年会社の皆さんと一緒に参加して下さっています。通常サイズのミニ門松の他、会社用にと特別大きな門松を作られました。実際に会社の玄関先に飾っていただいた様子を写真で送っていただきました。

参加された皆さんも手作りの門松で、きっと笑顔の新年を迎えていただけたのではないのでしょうか？





本間希代子 絵描き・イラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して25年目。古楽器奏者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アトリエ玉手箱 <http://tebakko.jp>

## ふるさと 岐阜からまゆがぶ



岐阜の柿渋応援隊 金子 悟さん

他府県から移住し岐阜に暮らす「人」に焦点をあわせた企画、今回は神奈川県から山梨市に移住された金子悟さんにお話しをお伺いしました。(やまもり通信編集室・以下「や」)

**や** 金子さんは神奈川県から移住されたそうですね。

**金子** はい、横浜から移住しました。時の流れとともにまわりから緑がなくなっていく中で、もともと自然が多い場所です日本人らしい仕事が出来たと思っていました。服飾関係の仕事に就いていたので染色に興味があって自分でデニムを染めたりしていた時に「柿渋」に出会い興味を持ちました。

**や** 岐阜に移住されたきっかけは何ですか？

**金子** たまたま見た岐阜県山梨市の地域おこし協力隊の募集の中に『柿渋の復活と活用』というのを見つけてこれだと応募したのであります。実際に行ってみたらそこは自分がかけていた日本のふるさととの風景そのもので求めた日本のふるさととの風景そのものでした。最初はとにかく地域に溶け込もうと思ってなんでもやっていたのですが、ある時「伊自良（いじり）」というところの干し柿を食べる機会がありとても美味しくてこれだ！と思いました。この伊自良大実（おおみ）柿をもっとみんなに知ってほしい、そしてこの柿で衣食

住をやるうと思ひ、それからは柿の剪定から消毒、干し柿、柿渋づくりなど柿のすべてに関わるようになりました。途絶えていた伊自良の柿渋は、全国でも数軒しかない岐阜県内の池田町の柿渋製造業で製造することができました。現在は柿渋製造所でつくられた岐阜の柿渋（田村柿・伊自良大実柿）を使って紡績工場でワタから染色をし、染まった糸を使った柿渋染めふきん（岐阜県の飛騨・美濃すぐれもの認定商品、柿渋染め枕カバーなどの商品開発や柿渋の防腐防虫抗菌作用を活かして建物の壁や床などの木材に塗ったりと、まさに衣食住。）（笑）これからも岐阜の宝を皆さんにひろめていく活動を続けていきたいと思っています。柿渋染めの体験会なども随時開催していますのでぜひ岐阜までいらしてください。



【連絡先】岐阜の柿渋応援隊 金子 悟  
携帯：090-7225-9606  
<https://www.instagram.com/kakishibugifu/>



※まめⅡ東濃地方の方言「元気」という意味

## 加子母の人 山守日記21 第79回 美濃和紙と加子母村

岐阜県の「美濃紙」をご存知ですか。美濃市で作られる和紙のことです。美濃和紙は、障子紙、表具用紙、美術紙、奉書紙、用途はいろいろですが、福井県の越前和紙、高知県の土佐和紙と並び「日本三大和紙」のひとつとされています。その原材料になる「楮（こうぞ）」、「とうや」ら加子母と関係があるようです。今回も、山守内木彦七が紹介した『御山方御用井所持日記』からご紹介いたします。

### ●楮の栽培

楮は、雁皮（がんび）・三極（みつまた）と並ぶ和紙の原料です。クワ科の落葉低木で、生木は3メートル程、栽培が容易で毎年収穫できます。史料を見ると生産地は6郡48ヶ村。その中の一番遠い恵那郡1ヶ村が加子母村でした。彦七の家でも栽培していました。

楮の栽培作業は、楮を刈り取る「本切」、長さ3尺（90センチ）に切りそろえ束ねる「本切」、大釜で蒸す「楮蒸し」、楮の皮を剥く「楮剥」、楮干し、となかなか大変。実際に明和8年（1771）11月12日～13日の日記を見てもみましょう。

### ●夜鍋仕事

12日。忠右衛門が手伝いに来て「本切」「つだみ」の作業が始まります。39束あり去年より10束多かった模様。ちなみに楮は畑の境や山畑など片側が下りになっている所に植えると土留めになったそうです。

次は「楮蒸し」。これが大仕事。まず



### ●京都県人会が応援に行きました！ 全国都道府県対抗女子駅伝

1月14日（日）皇后盃第42回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会が開催され、京都岐阜県人会の会員が岐阜県チームの応援に集まりました。

スタート／ゴール会場のたけびしスタジアム京都のメインスタンドから声援を送り、2020年以來4年ぶりに出店した屋台村では、完走後の選手の方々に明宝フランクフルトを振舞いました。

岐阜県チームの記録は、2時間25分12秒で36位でした。

中学生から社会人まで、今後の成長が楽しみな走りを見せてくれました。



下すもだの清兵衛に甌（こしき）を借りに行きます。甌は土器製の大型の桶で、蒸しあがる際に被せて使っていました。夕暮れ前から釜焚きを始め、忠右衛門と交代で藤助が手伝いに来てくれました。「夜明け前までに3釜剥ぎ仕舞い也」とあるので、夜鍋作業でやってたんですね。未明に次郎兵衛が、翌日の夜善六が手伝いに来てくれたので、作業はずっと続いてきたようです。善六が「自分は楮120把を金二分と銭160文で売った」と日記に書いてあるので、薪をくべながらあれこれ話したんでしょうね。

「楮剥」が終わると、お酒1樽と豆腐二丁取り寄せて「釜祭り」という打ち上げをしたようです。その後、次郎兵衛は彦七家でお風呂に入って帰宅、藤助は泊まっていたようです。



参考文献：『四季折々の暮らしと文化 江戸時代の『かもし生活』』仲泉剛・萱場真仁著 徳川林政史研究所発行

### ○事務局からお知らせ

《令和6年連合会及び大阪、京都、神戸各県人会主催の行事予定》

- 2月：合同新年会（大阪、連合会）
  - 4月：総会（京都）
  - 5月：総会（神戸）
  - 6月：合同総会（大阪、連合会、郡上踊りin京都（京都）
  - 8月：いちい会（大阪法人部会）懇親会
  - 9月：ふるさと紀行（連合会主催）
  - 10月：岐阜ふるさと祭り（連合会主催、彩都やまもりにて）
  - 12月：有志忘年会（大阪、連合会）
- ※新規事業

### 《来年度の会報誌発行について》

現在、2か月ごとに発行しております「やまもり通信」ですが、来年度よりイベントの開催に合わせ、年4回程度の発行にさせていただきます。ご了承ください。

### 《お待ちしております 合同新年会》

先にご案内しておりますとおり、大阪県人会・連合会合同新年会はいよいよ今月7日（水）開催です。皆様とお会いできるのを楽しみにしています。内容盛りだくさんですので、時間厳守でお集まりくださいませう、よろしくお願いたします。